

木曾川中流域観光振興ビジョン

～ 持続可能な観光地域をめざして ～



日本ライン御案内 日本八景木曾川／吉田初三郎 画

令和4年3月策定

木曾川中流域観光振興協議会 事務局
(岐阜県観光国際局観光企画課)

協議会の設立趣旨

木曽川中流域の歴史や自然、文化、生活を観光資源として活用し、広域的な連携による「にぎわい創出」を推進することで、国内外からの観光誘客及び観光消費額の拡大を図り、持続可能な観光地域をめざす。

木曽川中流域の特長

①明治・大正・昭和の偉人達が認めた絶景「日本ライン」

→ **木曽川の雄大な流れ、複雑な地層が織りなす溪谷美は、明治・大正・昭和の偉人達が認めたエリア**

②名古屋から程近い場所で、豊かな自然と歴史・文化資源が融合

→ **日常を離れ、心身ともにリセット・リラックス・リフレッシュでき、知的好奇心を高められるエリア**

③史跡、テーマパーク、アクティビティなど、魅力ある様々なジャンルの観光資源が集積

→ **幅広い層（個人・ファミリー・カップル・シニア・教育旅行・外国人など）に訴求できるエリア**

現在の課題と取組の方向性

○木曽川に育まれた地域の魅力を十分に伝えきれておらず、5市町連携の象徴となる新たなフラッグシップが必要

→ **リバービューの新たな癒し空間づくり**

○歴史・文化資源について、その価値の発信、観光活用が十分出来ていない

→ **流域の歴史・文化を活かした新たな魅力づくり**

○海外とのつながりが弱く、インバウンド客を十分に取り込めていない

→ **世界に認められる新たなブランドづくり**

I. リバービューの新たな癒し空間づくり

①流域をつなぐ、5つの新たなにぎわい拠点「リトリート・パーク」づくり

- ・美濃加茂市：リバーポートパーク美濃加茂
 - ・各務原市：〔仮称〕前渡地区三角地公園(多目的広場)
 - ・可児市：かに木曾川左岸公園(多目的広場)・木曾川渡し場遊歩道
 - ・坂祝町：木曾川の森(多目的広場)
 - ・犬山市：栗栖園地・木曾川遊覧船着場
- ⇒ 一斉ライトアップなど、各種イベントを同時展開



②川遊びでつながる、新たな「木曾川遊覧」の確立

- ・令和版「木曾川の川下り」「太田の渡し、内田の渡し」の商品化
- ・犬山城遊覧船の高付加価値化(デラックス船への改修／こたつ遊覧船 など)



II. 流域の歴史・文化を活かした新たな魅力づくり

①明治・大正・昭和の偉人が愛した地域資源の掘り起こし

- ・「日本ライン」「福澤桃介・川上貞奴」「吉田初三郎」「桃太郎伝説」等を活用した旅行商品造成、プロモーション

②見る・体験する「文化・芸術」コンテンツづくり

- ・富裕層向け高付加価値商品の造成(文化・芸術などを活用した商品造成等)

③観光施設間のネットワーク形成及び”稼ぐ力”の強化

- ・施設連携の特典付与・相互PR、周遊企画の定番化



III. 世界に認められる新たなブランドづくり

①「かわまちづくり」「リトリート」でつながる国際交流 (ex.ドイツ・ライン川流域)

②サステイナブル・ツーリズムの国際認証取得にチャレンジ



「目指す姿」の実現に向けた5市町の主な事業計画

※岐阜県は5市町における官民の取組みを総合的に支援

ソフト事業

ハード事業

()は主体となる市町

年度	2021	2022	2023	2024	2025	
		<ul style="list-style-type: none"> ●ホテルインディゴ犬山有楽苑 開業 ●中部国際医療センター 開業 ●ジブリパーク開園 			<ul style="list-style-type: none"> ★第39回国民文化祭 ★第24回全国障害者芸術・文化祭 ★大阪・関西万博 	
新たな癒し空間づくり	<p>かに木曽川左岸公園整備 (可児)</p>	<p>リバーポートパーク美濃加茂 トレーラーハウス等整備 (美濃加茂)</p>	<p>令和版「木曽川の川下り」の商品化 (美濃加茂+4市町)</p>	<p>令和版「太田の渡し」(美濃加茂、可児) / 「内田の渡し」(犬山、各務原)の商品化</p>		
		<p>太田の渡し・木曽川川下りツアー 実証実験 (美濃加茂、可児、坂祝)</p>	<p>太田橋歩行者用アンダーパス整備 (可児)</p>			
		<p>「木曽川の森」散策路、アクセス遊歩道整備、ロマンチック街道街路灯整備 (坂祝)</p>		<p>【※時期未定】 木曽川・可児川合流付近 人道橋整備 (可児)</p>		
	<p>サイクリングロード整備、大安寺川・木曽川遊歩道接続整備 (各務原)</p>	<p>(仮称) 前渡地区三角地公園整備 (各務原)</p>				
		<p>栗栖園地整備 (犬山)</p>		<p>【※時期未定】 (仮称) 城山公園の活用 (各務原)</p>		
		<p>ホテルインディゴ周辺 河畔空間整備 (犬山)</p>		<p>【※時期未定】 「木曽川鶺鴒」豪華遊覧船への改修 (犬山)</p>		
		<p>彩雲橋周辺遊歩道整備、トイレ改修 (犬山)</p>		<p>一斉ライトアップ、合同花火、川遊び体験型イベント等の展開 (5市町)</p>		
	魅力づくり	<p>「承久の乱」ゆかりの地PR (美濃加茂、各務原、可児、犬山)</p>		<p>文化・芸術を活用した富裕層向け商品造成 <宿泊施設連携> (5市町)</p>		
			<p>偉人が愛した地域資源の掘り起こし・活用 (5市町)</p>		<p>国民文化祭と連携した催事 (5市町)</p>	
			<p>「みんなで木曽川」ウォーキング&遊覧船イベント、マルシェ、観光施設間ネットワーク形成 (5市町)</p>			
ブランドづくり		<p>国際交流先の検討 (5市町)</p>	<p>現地渡航、民間交流開始 (5市町)</p>		<p>大阪・関西万博でのPR (5市町)</p>	
			<p>インバウンド向け本格プロモーション (5市町)</p>			
			<p>サステイナブル・ツーリズム 国際認証取得に向けた受入環境整備 (※対象資源を選定)</p>			

「新たな癒し空間づくり」イメージ

川でつながる、新たな魅力 ～進化・深化する木曾川中流域

「美濃加茂～可児～坂祝」親水エリア

「鵜沼宿～犬山城」歴史探訪エリア

「各務原」サイクリングエリア

(国土地理院地図)

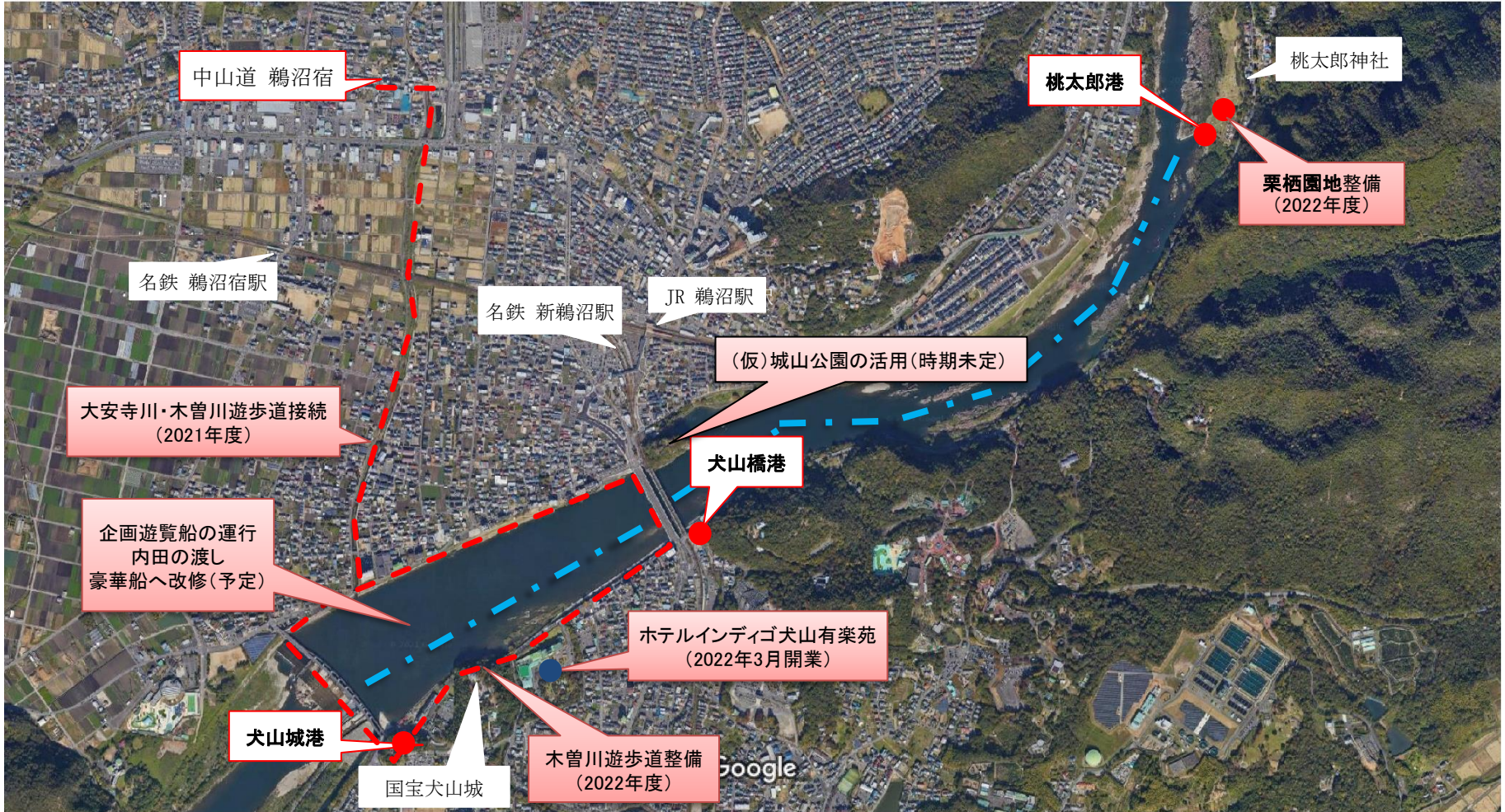
「新たな癒し空間づくり」イメージ <「美濃加茂～可児～坂祝」親水エリア>

◆ リバーポートパーク美濃加茂 ～ 木曽川渡し場遊歩道 ～ かに木曽川左岸公園 ～ 湯の華アイランド
～ 太田宿中山道会館 ～ 木曽川の森 の一体化



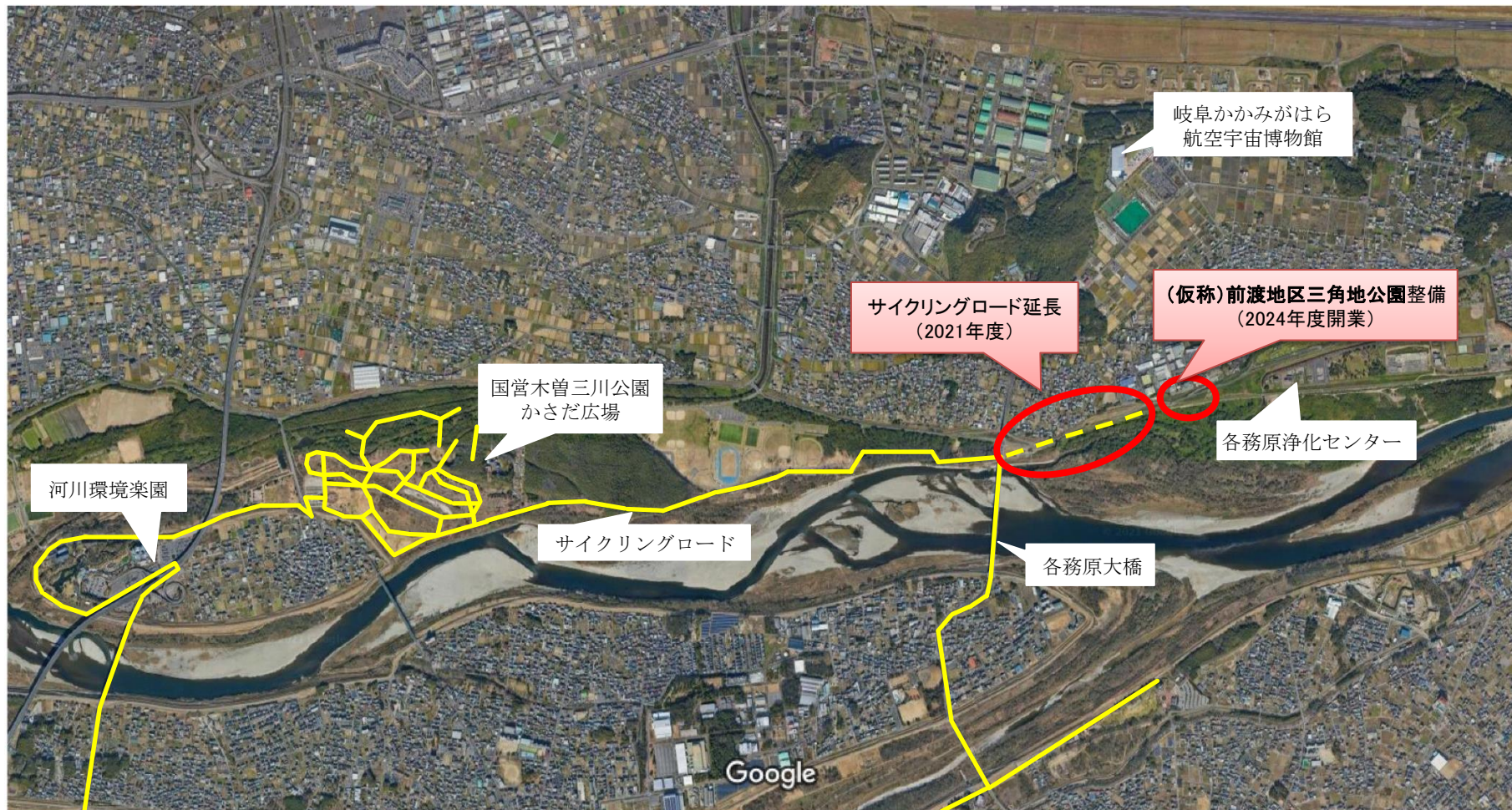
画像 ©2021 CNES / Airbus、Maxar Technologies、Planet.com、地図データ ©2021 200 m

◆ 中山道「鶺沼宿」～ 犬山城遊覧船 ～ 犬山城 の一体化



画像 ©2021 CNES / Airbus、Maxar Technologies、Planet.com、地図データ ©2021 200 m

◆ 河川環境楽園 ～ 前渡地区三角地公園の一体化



画像 ©2021 CNES / Airbus、Digital Earth Technology、Maxar Technologies、Planet.com、地図データ ©2021 200 m

訪問意欲の喚起

- ★木曾川をつなぐ体験コンテンツ造成（渡し船、川下りの復活）
- ★閑散期対策企画（遊覧船改修、ライトアップイベント等）の実施

じまんしたくなる
地域づくり！

世界とのつながり

- ★木曾川中流域としての国際交流
- ★国際的評価取得に挑戦
- ★海外への魅力発信（SNS、YouTube）

滞在時間の拡大

- ★インバウンドを意識した高付加価値商品の造成（文化・芸術活用等）
- ★宿泊施設と連携した商品造成

訪れたいくなる
地域づくり！

受入環境整備

- ★かわまちづくり計画等を活用した拠点整備（多目的広場、遊歩道等）
- ・地域の観光を牽引する人材の育成（研修、ワークショップ等の開催）

地域の人々の
暮らしを豊かに！

サステイナブル・ツーリズム （持続可能な観光）の推進

周遊性の向上

- ★中流域を巡る定番イベントの開催（ウォーキング・遊覧船企画等）
- ★観光施設間の連携促進（特典付与、スタンプラリー等）

自然環境や
地域文化に配慮！

地域内消費の拡大

- ★エリア内施設等割引クーポン発行
- ・マルシェ（新鮮野菜等）の定期開催
- ・木曾川ブランド商品の開発

持続可能な観光地域づくり

- ・民間事業者、地域住民、観光客の意識調査（現状把握→課題解消）
- ・地域関係者のワークショップ等開催

プロモーション

- ・木曾川中流域の魅力を発信するPRツール（パンフ・動画）の制作
- ・ポストコロナ・SDGsを意識したPR

2025年(5年後)の目標値 (流域5市町)

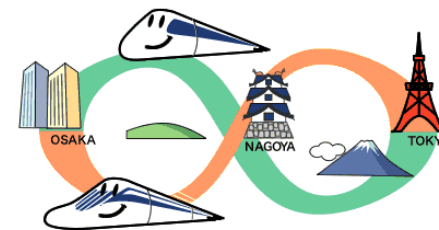
目 標	2019年	2020年	2025年
観光入込客数	1,686万人	1,122万人	1,800万人

「岐阜県観光入込客統計調査」及び「愛知県観光レクリエーション利用者統計(犬山市)」の合算値

※定量的には、「コロナ前の100万人増」を目指すもの

参考：注目すべき節目

- ★2022年 ジブリパーク開園(愛知県長久手市)
- ★2024年 岐阜県にて「第39回国民文化祭」及び「第24回全国障害者芸術・文化祭」開催
- ★2025年 「日本国際博覧会(大阪・関西万博)」開催
- ★2026年 東海環状自動車道西回りルート全線開通(2024年:県内開通)
- ★2027年 リニア中央新幹線「名古屋⇄東京」間開業(予定)
- ★2029年 新丸山ダム完成



国内外から多くの人が集まる機会を見据えた戦略により、
このエリアの誘客を促進!

★自然 *Nature*

- ◆名勝「木曾川」の雄大な流れと渓谷美
- ◆ドイツのライン川を彷彿させる「日本ライン」
- ◆吉田初三郎（絵師）や川上貞奴（女優）など偉人達を魅了した絶景

★活動・体験 *Active・Experience*

- ◆パークの集積地（河川環境楽園、ぎふ清流里山公園、ぎふワールド・ローズガーデン、リバーポートパーク、各務原パークブリッジ、モンキーパーク、明治村など）
- ◆多様なアクティビティ（ラフティング、SUP、キャンプ、BBQ、トレッキング、サイクリングなど）

【統一コンセプト】



日本ライン・KISOGAWA リトリート・パークづくり

～ 世界に誇る景観と、歴史、文化をつないだ
新たなリバーポートエリアの形成 ～

✓リセット
✓リラックス
✓リフレッシュ

※リトリート…
日常から離れ、心身を癒す過ごし方

★歴史 *History*

- ◆現存する最古の天守「国宝・犬山城」
- ◆「承久の乱」の舞台
- ◆江戸時代に整備された五街道の一つ「中山道」
- ◆多くの城跡が点在（美濃金山城、明智城、久々利城、土田城、猿ばみ城、鶉沼城、伊木山城など）

★産業・文化 *Industry・Culture*

- ◆アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区
- ◆知的好奇心をくすぐる伝統・文化
（重要有形民俗文化財「村国座」、重要文化財「萬松園」
木曾川鶉飼、「荒川豊蔵資料館」など）